

会計課 目標

【概要】

会計課は、会計課長を兼務する会計管理者と出納係3名で構成し、金銭・物品の出納、資金運用、県収入証紙の売り捌きなどを行なっています。

会計課の目標（令和4年度）	会計管理者 池田 剛和
【基本方向】 職員の会計事務能力の向上を目指しながら、事務の見直しや効率化を進めます。また、公金の安全かつ確実な運用を行うとともに適正で円滑な資金管理を実施します。	
【達成すべき目標】 1 職員の会計事務能力の向上 新規職員等を対象とした会計事務研修会を開催し、職員のスキルアップを図ります。 また、課職員全員が課内業務全般に精通するとともにそれぞれの職階に応じた問題の解決力を強化します。 2 会計事務の見直し 経営改革推進係と協同して、会計事務の問題点などを洗い出し、簡素化・省力化を行います。 また、実施したものについては、マニュアルとして整理し、庁内研修会等で活用します。 3 適正で円滑な出納 例年データの活用や庁内に情報提供を促すことでの的確な資金収支の見通しに努めます。併せて金額の大きなものについては収入・支出を平準化させるため、収入・支出の時期や額について協議・調整を行います。	【目標の達成度】 1 職員の会計事務能力の向上 庁内研修会を9月13日に実施し、新規採用職員等のスキルアップを図りました。 また、課職員全員が業務をローテーションすることにより課内業務全般に精通したことにより、突然の休暇等が発生しても対応することができました。 2 会計事務の見直し 現在各担当課で起票している公共料金の伝票を会計課で一括して行い事務の効率化を図ることができないか調査、研究を実施しました。 また、伝票事務マニュアルをR4.9.1付けで改訂し、改訂版を9月の庁内研修会で活用することができました。 3 適正で円滑な出納 全庁的な協力により収入、支出の把握を適時行い、資金推移を的確に把握し、資金調達を行うことができました。